

1学期のアルバム

年少
ほし

積み木を
組み合わせて



みんなで
ダンス♪

あわあわ
お洗濯楽しいな



シャボン玉
飛んだ～



年長
そら

くき打ち
トントン



色水実験
あらまーふしぎ



さあ！
出発しますよ



ダンスで みんなに
笑ってほし～い！



給食の様子

今年度から週5日給食になりました。子どもたちは、毎日変わるメニューを楽しみにしています。給食の準備や片付けにも慣れ、おいしく食べています。

安心安全な給食のため、アレルギー対応食のトリプルチェック（給食センター、養護教諭、担任）、牛乳の検収（納入時温度、賞味期限、ロット番号の控え）、給食搬入室と冷蔵庫の消毒などを行っています。また、給食連絡ノートを使って、その日の給食に対する子どもたちの反応、要望などを給食センター栄養教諭 幾田琴子先生と毎日やりとりして、子どもたちが喜ぶ給食作りを目指しています。

これからも、給食の時間が子どもたちにとって充実したものになるようにしていきます。

いただきます！



第 557 号

鳥取大学附属幼稚園

鳥取市湖山町北2丁目465番地
http://www.fuzoku.tottori-u.ac.jp/youchien/

2021.7.20

附幼だより

遊びには学びがいっぱい

副園長 志和 智恵

子どもたちが植えたホウセンカ、マリーゴールドなどの色とりどりの花が咲き、園庭を飾っています。また、ミニトマトやパプリカなどの野菜も実り、夏の味覚も存分に味わうことができます。採れたてのみずみずしい野菜の味は格別ようで、「あまい」「おいしい」と歓声が聞こえてきます。

附属幼稚園では、「遊びは学び」をテーマに日々の保育に取り組んでいます。長年小学校教員として、様々な学年を担当し、様々な教科を担当してきたので、幼稚園の子どもたちの遊びの様子をみながら、つつい小学校教育と関連付けて考えてしまうことがあります。

ある日、「温泉をつくる」といって砂場で大工事が始まりました。スコップで深く深く掘り下げていく子。隣に山をつくって、滝のようなものを作る子。そして、温泉の湯を入れるために、何度も何度も水道と砂場を行き来して水をくんできては、桶を使って注ぎ入れる子。「学習の原点がここにある」と感心しながら見ていました。深く掘るためには、力がいらいます。どんな形状の道具が最適か、自然と選んでいます。山から水を流せば、岸は削れていきます。水の流れの力を感じていきます。桶を使うことで、壁をくずさずに深いところに水を入れることができます。ものの堅さを学びます。

このように、子どもたちは遊びの中で、とてもたくさんのかんことを感覚として学んでいます。そしてそれが、小学校・中学校になったときに、てこの原理や水圧といった知識と結びついて、初めて身となっていくのです。感覚がないまま知識だけ覚えてもすぐに忘れていき

ますが、幼児期の遊びの中で培われた経験があるからこそ、知識を身につけ、思考力を伸ばしていくことができると思います。

学習の知識だけではありません。生活に必要な力も育っています。遊びの中でうまくできなかったときに、子どもは考えます。「どうして〇〇ちゃんはできるんだろう。教えてほしいな。」言葉によるコミュニケーションが始まります。うまくできるようになったとき、「やった。できるようになったよ。」と過去の自分と比較して成長の喜びを感じます。そして、「次はあれをやろう。」と未来に夢をもちます。

世の中は、ICT化が進み、とても便利になりました。調べたいことは検索をかければすぐに情報を得られます。ICTを有効活用して、ピンポイントで学ぶことは、効率化の観点から、とても重要です。しかし、幼稚園での遊びのように、アナログの世界でたくさんたくさん実体験することで学習の基礎を身につけていくこともとても大切だと考えます。

今日も園庭や保育室で、様々な遊びに励む子どもたちの楽しそうな声が聞こえてきます。子どもたちの満ち足りた笑顔に心癒やされる日々です。



こんな願いが あったよ

ぶりがゆあに
なれますように

つちゆひに
なれますように

さいはんしのひに
なれますように

おひめさまに
なれますように

すぐはやくはしる
れくさすの
えるえふえーの
とみかがほしいな

しょうぼうしに
なれますように

ぴんくの
めいぐるみが
ほしいな

くろーが
できますように

せんしゃぶたいのひに
なれますように

かぶとむしが
できますように

かめんらいだー
なれますように

ぶーるあそびで
かおがつけられる
ようになりたいように

いつしやう かぞくと
はなれませんにように

ころなが
なくなりますように

おはなが
さきますように

まま・ぱぱが
すつとげんきで
いられますように

ころなが
なくなるように

おおきくなりたいな

むらさきのまかろんの
にんぎょうがほしいな

ぶりがゆあめいぐるみが
ほしいな

ちやうちやになりたいな

願いごとが
かないますように

保育の窓

年中

にじのくみ

どんな色が
できるかな?

春から色水作りを楽しんでいます。最近では、できた色水に石けん水を混ぜたり、濃い色の色水を作って加えたり、友だちと色水を混ぜ合わせたりするなど、色の変化を楽しんでいます。

乗り物を作って 動かして遊ぼう

空き容器を組み合わせて乗り物を作りました。動かして遊ぶ道作りでは、生活経験を生かし、信号機や標識も作りました。互いのアイデアを取り入れ、遊びが広がっていきます。

積み木で作ろう

積み木の部屋では、家や車などを友だちと作っています。できあがると、こっこ遊びへと発展していきます。友だちとイメージを共有して会話を楽しんでいます。

えさやり当番

年中児になり、順番に金魚やザリガニ、カメのえさやりをしています。毎回とても楽しみにしていて、食べるたびに「あっ! 食べた」と大喜び。生き物の命を大切にすることを育てることにつながっていきます。

おにごっこ大好き!

友だちを誘い、毎日のように色々なおにごっこを楽しんでいます。何のおにごっこをするのか、どんなルールで遊ぶのか話し合う時間も大切にしています。決まると、力いっぱい走って遊んでいます。

宝探しをしたよ

積み木や園庭・松林で宝探しをしました。隠す役と探す役に分かれて遊びます。「ヒントはね」と伝える姿や「あった!」と喜ぶ姿が見られました。役を交代して何度も楽しみました。

早朝預かり

早朝預かりは、絵本の部屋で静かに本を読んで過ごします。8:15になったら玄関で待ち、8:20に曲が流れ始めたら保育室に歩いて行きます。短時間ですが、あいさつをしたり一緒に本を見たりするなど、子どもたちの関わり合いが見られます。落ち着いて一日を始めることができています。

お世話になっています!

子どもたちが安心安全な園生活を送れるように、たくさんの方にお世話になっています。警備員さんは、登園、降園時の安全確認はもちろんのこと、園内巡視、環境整備などをしてくださっています。清掃員さんは、降園後、トイレや遊戯室、廊下、玄関等の掃除を丁寧にしておられます。また、鳥取大学ファーストジョブ支援室の方には、降園後、トイレ、窓枠、椅子など、様々な場所の消毒をしていただいています。みなさま、いつもありがとうございます。